

保 存 版

赤崎地区地域福祉活動計画

明るく 住みよい 心のまち

～ 山あり 海あり 向こう三軒両隣 ～



赤崎地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】赤崎地区地域福祉活動計画策定委員会

赤崎地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、赤崎地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や計画の原稿作成などを行いました。



(策定委員)

寺本 賢吉	瀬戸口 龍
田代 正俊	黒田 洋子
相川 美和	山北百合江
松岡 泰幸	林 雄二郎
沼田 良穂	末吉 民子
田中 政美	草野 郁代
川辺 和子	佐々木 實
竹邊 久美	佐々木法子
山辺 満代	東根 誠
岡野 正	東根 悦子
竹邊 俊博	辻 順子
山口 正	左近充 傳
原 逸子	松本 洋子
千北 幸子	白石 恭子
原田祥知子	※順不同

(平成19年2月～平成20年1月)

赤崎を想い、赤崎のために考えました！
ぜひ読んで、一緒に参加してください！

赤崎地区福祉対策推進協議会 会長 寺本 賢吉
(赤崎地区地域福祉活動計画策定委員長)

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。

日頃より、地域福祉の取り組みにつきましては、常々ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、すでに『広報させぼ』等でご承知のように、市と社会福祉協議会では「地域福祉計画」の策定に向けて、各地区で“お茶の間トーク”と題した話し合いを展開しております。本地区では、平成18年の7月15日と8月5日の2回にわたり開催しまして、皆様のご協力により、多くの住民の方々の参加を得ることができ、地域の「気になること」やその解決に向けた様々な「アイデア」をたくさん出していただきました。

その後「策定委員会」を町内5名ずつ選出し“お茶の間トーク”で出されたことを2回の委員会で整理し、さらに内容を活動計画として編集していくにあたり、「編集委員会（各町2名ずつ）」の皆様によって、各担当に原稿を作成いただき、この「地域福祉活動計画」が完成いたしました。

最後になりましたが、この計画の策定にあたりご協力いただきました策定委員の皆様並びに地域住民の皆様にご心から厚くお礼を申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

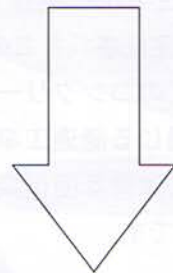


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。

地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「赤崎地区」のまちをつくるために作成したのが、この赤崎地区地域福祉活動計画

「明るく 住みよい 心のまち

～山あり 海あり 向こう三軒両隣～

」です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。